

# 川島町水道事業経営戦略について

## 背景

川島町水道事業は、人口減少等から料金収入が減少傾向にあります。一方で、高度経済成長期に整備した多くの施設が老朽化しており、施設の更新や耐震化には多大な費用が必要となります。そのため、今後の経営状況は厳しいものとなるが見込まれますが、「次世代に向けた水環境の構築」の実現を目的として、「経営戦略」を作成しました。

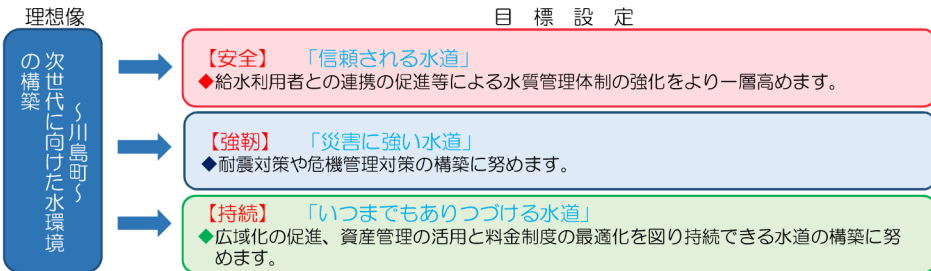
## 今回の経営戦略の策定方針

平成28年度において策定した水道事業ビジョンとの整合性を踏まえ、主に経営戦略で求められている以下の点を状況の変化による時点修正や計画の精緻化を行い、「経営戦略」を策定しました。

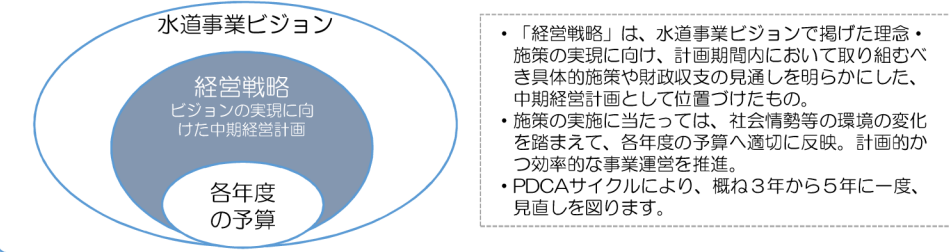
1. 経営の基本方針
2. 投資試算
3. 収益試算

## 経営の基本方針

【水道事業ビジョン将来像】



## 経営戦略の位置づけ

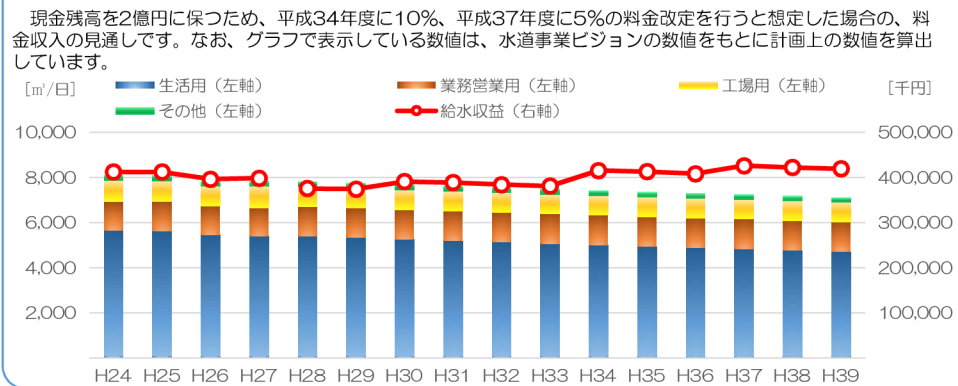


## 計画期間

平成30年度から平成39年度まで（10年間）

## 水需要と料金収入の予測

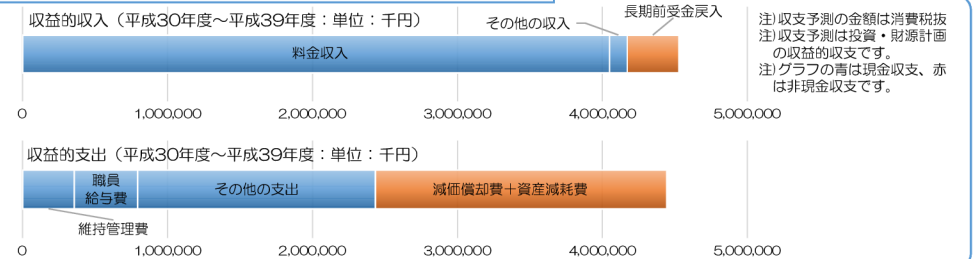
注) 料金収入予測の金額は消費税抜



## 料金改定以外の取組み

1. 民間の技術・ノウハウの活用
2. 施設・設備の合理化(スベックダウン)
3. 広域化

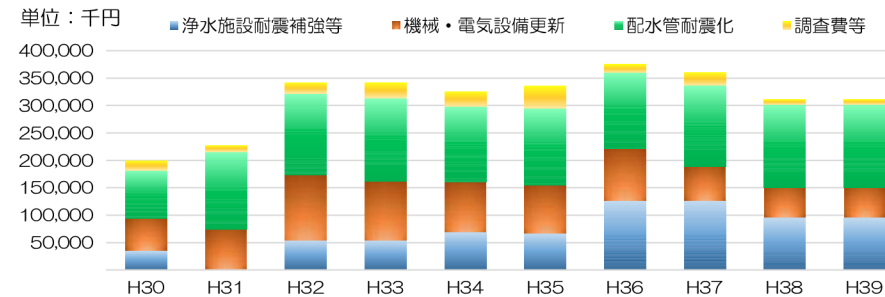
## 計画期間の収支予測(平成30年度～平成39年度)



## 計画期間の主要な新規整備及び更新事業

注) 事業費は消費税込

1. 浄水施設耐震補強等  
時期：平成30年度、平成32年度から平成39年度まで  
事業費：7億2,198万円
2. 機械・電気設備更新  
時期：平成30年度から平成39年度まで  
事業費：8億713.8万円
3. 配水管耐震化  
時期：平成30年度から平成39年度まで  
事業費：13億9,906.4万円
4. 調査費等  
時期：平成30年度から平成39年度まで  
事業費：2億563.2万円



## 企業債、現金残高及び給水収益の推移

